

長年の懸案だった鍼灸講座のテキストです。

色々な技術を伝え残して下さった先生方、講座に参加して下さった方々、鍼灸治療をさせて下さった患者さん方に感謝します。ありがとうございます。

### ◎鍼灸漢方用語の術伝的解釈

私は、理系の大学を出ましたので、昔からの鍼灸漢方用語は、できるだけ体の中の自然現象として見たいこともあって、以下のように解釈しています。また、一般の人や医師はじめ理系の人には、こういう解釈の方が伝わりやすいのではないかなとも思っていますし、研究も進みやすそうに思います。

ツボ : 筋肉が一時的に機能性病変を起こした所  
表面に近い所は過弛緩、奥の方は過緊張

経絡 : 筋肉の重力負荷分担システム  
正経12経は、立位での重力負荷分担システム

瘀血 : 血液が淀み、悪化した物  
老廃物・未代謝化学物質などが多く、ウイルス細菌などが増えている

水毒 : 体液が淀み、悪化した物  
老廃物・未代謝化学物質などが多く、ウイルス細菌などが増えている

邪気 : 体の中の邪毒のうち、形がなく、見えないが、機能はあるもの  
(空気や電気のように)  
瘀血や水毒から湧き出すと言われる、実態は生体内雑電気か？  
過緊張した筋肉が発する異常活動電位と関係が深いと思われる

真気 : 毛細血管の血流と関係が深いようなので、実態は遠赤外線か？

太陽病 : 上気道感染症 (太陽位は、上気道のある部分の皮膚表面)

中風 : 普通のカゼなど

傷寒 : 新型インフルエンザなど